

# 日本リウマチ学会 PLEASURE-J 研究：RQ 公募ルール

## 1. 概要

- 選出の透明化と均等な機会
- 論文を発信の推進

## 2. 評価の実際の流れ

- 1) 規定の RQ シート提出
  - 提出者の匿名化
- 2) 必要に応じて、1 次審査、2 次審査に分け評価（匿名化した上で評価）
- 3) 審査会の実施
  - RQ 評価会議を毎年 5 月中旬ころ開催
  - 評価表に基づき審査
  - \*評価表による評価\*
  - ①研究デザイン、②実現可能性、③臨床的意義、④発展性、⑤創意工夫
  - 評価者：妊娠登録小委員会と臨床研究推進委員会と混合で構成予定（評価者リストを HP に提示）
- 4) 審査結果の返却→指摘事項への対応→再提出
- 5) 再審査の実施
- 6) 対象者決定（年間 5 本まで）
- 7) 提出者への返信
- 8) 評価の公表

※対象者の選定は毎年 8 月下旬までに行う

## 3. 募集方法

- 1) 応募資格
  - 症例登録施設の責任者ならびに登録症例の主治医
- 2) 募集期間
  - 毎年 3 月 1 日～4 月 30 日まで
- 3) 申請方法
  - PLEASURE-J ホームページ上の専用の RQ 応募フォームに入力し提出
  - 1 診療科あたり 1 つのみとする（ただし、同一診療科であっても小児・成人はわけて提出が可能）
  - (<https://www.ryumachi-jp.com/pleasure/>)

## 4. 出版の義務化

- 1) データ渡し後、原則 3 年以内に雑誌投稿
- 2) 投稿できるまでの期間は同一診療科からの応募は原則禁止
  - （ただし、同一診療科であっても小児・成人はわけて提出が可能）

## 5. その他

- 対象者、研究タイトルについては、理事会にて公表、学会員には各種媒体を通じて公表
- 委員会運営の資金取得を目的とした 2 つのコア RQ を設定する。この RQ 以外での RQ を公募対象とする
  - RQ 1
    - P：Pleasure-J 登録全身性エリテマトーデス母体から出生した児
    - O：精神発達遅滞の発症、および精神発達予後
    - （精神発達評価指標を用いて上記の評価を実施）
  - RQ 2
    - P：診断後 1 年以内の若年 SLE 患者
    - O：初期患者の QOL 変化